

後期高齢者医療保険料のお知らせ

保険料の決定方法

被保険者個人ごとの保険料は、被保険者全員が負担する「均等割額」と、被保険者の所得に応じて負担する「所得割額」の合計額です。

なお、均等割額と所得割率は2年ごとに見直されます。

熊本県後期高齢者医療広域連合の平成26・27年度の保険料率

○均等割額：47,900 円 ○所得割率：9.26%

$$\text{保険料額(年額)} = \text{均等割額 47,900} + \text{所得割額 (総所得割金額-33万円)×9.26\%}$$

※上限額57万円

※今年度の保険料額は、7月に計算を行い、保険証と保険料額決定通知書を中旬から下旬にかけて送付します。ご確認ください。

保険料の軽減

所得の低い人や被用者保険（※）加入者に扶養されていた人は、保険料の負担が軽くなります。

※協会けんぽ・健保組合・共済組合など。

【所得が低い人の軽減】

◆保険料の均等割額の軽減
世帯（被保険者と世帯主の総所得金額などに応じて、左の表のとおり均等割額が軽減されます。

※平成27年度は対象者が拡大されました（太枠内）

総所得金額の基準	軽減割合
「基礎控除額（33万円）を超えない世帯で、被保険者全員の年金収入の控除額をそれぞれ80万円として計算した上で所得が0円となる	9割
「基礎控除額（33万円）を超えない世帯	8.5割
「基礎控除額（33万円）」＋「26万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯	5割
「基礎控除額（33万円）」＋「47万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯	2割

◆保険料の所得割額の軽減
被保険者の総所得金額などが「基礎控除（33万円）」＋58万円を超えない人は**保険料の所得割額が5割軽減されます**。

【被用者保険加入者に扶養されていた人の軽減】

被用者保険加入者に扶養されていた人についても、後期高齢者医療制度では被保険者となり、保険料を納めていただきますが、保険料の軽減措置があります。

特例措置として、当分の間は保険料の均等割額が**9割軽減されます**（所得割額はかかりません）。

◆対象となる人
資格を得た日の前日まで、被用者保険加入者に扶養されていた人。

保険料の納付方法

後期高齢者医療保険料の納付方法は、次の2通りです。

- ① 特別徴収（通常）
年金からの差し引きです（手続きの必要は無く、条件が合えば自動的に適用されます）。
平成27年4月より年金からの差し引きによって納付
- ② 普通徴収
納付書での窓口納付、または口座引き落としでの納付です。

【平成27年度中に特別徴収へ変更となる例】

75歳の誕生日	普通徴収の月	特別徴収の開始月
平成26年4月2日～平成26年10月1日	普通徴収はありません	平成27年4月から
平成26年10月2日～平成27年3月31日	平成27年7・8・9月	平成27年10月から

（特別徴収の条件に該当しない場合の納付方法）
平成27年7月より納付書または口座振替によって納付

◆特別徴収への変更

現在普通徴収の人で、平成26年4月2日以降に75歳の誕生日を迎えられた人は、左の表のとおり平成27年度途中から特別徴収となる見込みです。

※年金受給額が年間18万円未満の人などを除きます。

◆口座振替への変更

後期高齢者医療保険料を特別徴収により納めている人は、申し出により、口座振替による納付へ変更することができ、左記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
健康福祉課 国民健康保険係
☎ 52・5852（直通）



ジェネリック医薬品を ご活用ください



ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは

最初に作られた医薬品（先発医薬品）の特許権存続期間終了後に、有効成分、用法、効能・効果が同じ医薬品として申請され、厚生労働省の認可のもとで製造・販売されている低価格の薬であり、使用することで、医療費の節約につながります。また、薬事法によるさまざまな規制のもと、安全性や品質についてはしっかりとした検査が行われています。

※ジェネリック医薬品に切り替えるときは、かかりつけ医や薬剤師とよく相談し、特徴や価格、注意点などの説明をよく聞きましょう。

郷土の星の功績を称えて

秋山幸二さんが県民栄誉賞受賞

2月23日、氷川町（旧宮原町）出身で福岡ソフトバンクホークス前監督の秋山幸二さんが熊本県民栄誉賞を受賞されました。

これは、プロ野球選手、監督として残した輝かしい成績が日本中に勇気と感動を与えたとする功績を称えられたもので県では9人目の受賞者となります。

秋山さんは、1981年に西武ライオンズに入団、走攻守3拍子を兼ね備えた選手として22年間活躍されました。

また、2009年には福岡ソフトバンクホークスの監督に就任し、6年間でリーグ優勝3回、日本一2回を果たされています。県庁で行われた贈呈式では、浦島県知事から秋山さんに表彰状と副賞のくまモンオブジェが手渡されました。



▲表彰状を手にする秋山さん



▲記念植樹をバックに



▲くまモンもお祝い

秋山幸二さんが残した偉大な記録

選手として22年、監督として6年。秋山さんがプロ野球界に残した偉大な記録をご紹介します。

タイトル

- 本塁打王：1回（1987年）
- 盗塁王：1回（1990年）
- ※本塁打王と盗塁王両方のタイトル受賞者は2人のみ
- 最多勝利打点：2回（1985年、87年）

表彰

- ベストナイン：8回（1986～93年）
- ゴールデングラブ賞：11回（1987～96年、99年）
- 正力松太郎賞：3回（1991年、2011年、2014年）
- ※選手と監督両方での受賞は2人のみ
- 日本シリーズMVP：2回（1991年、99年）
- ※2球団での表彰者は秋山さんのみ
- 日本シリーズ優秀選手賞：2回（1987年、92年）
- 月間MVP：3回（1985年5月、90年9月、91年5月）
- オールスターゲームMVP：1回（1994年第1戦）
- IBMプレイヤー・オブ・ザ・イヤー賞：2回（1991年、92年）
- パ・リーグ優勝監督賞：2回（2010年、11年）
- パ・リーグ最優秀監督賞：1回（2014年）
- 報知プロスポーツ大賞：1回（1991年）
- 氷川町町民栄誉賞（2009年）
- 野球殿堂入り（2014年）

記録

- トリプルスリー：1回（1989年）
- 30本塁打 30盗塁：3回（1987年、89年、90年）
- サイクルヒット：1回（1989年7月13日）
- 9年連続シーズン 30本塁打以上（1985～93年）
- 5試合連続本塁打（1985年5月19～26日、91年5月4～9日）
- 9試合連続打点（1985年5月17～30日）
- 5試合連続勝利打点（1987年5月16～22日）
- ※日本プロ野球記録
- 2試合連続満塁本塁打（1993年8月21、22日）
- 11試合連続長打（1994年9月17日～10月7日）
- ※日本プロ野球記録
- シーズン 30本塁打以上、50盗塁以上（1990年）
- ※史上初
- 通算 400本塁打・300盗塁達成（1999年）
- 通算 833試合連続出場（1985年4月6日～91年6月16日）
- 通算 2,000試合出場・2,000本安打達成（2000年8月18日）
- オールスターゲーム出場：18回（1985年～2002年）
- ※18年連続出場は史上最長（全てファン投票）
- 福岡ソフトバンクホークスの監督として6年でリーグ優勝3回、日本シリーズ制覇2回